特定非営利法人 神奈川脊椎研究協会

KSRS Webセミナー

Kanagawa Spine Research Society Web seminar

日時 2024年11月21日(木) 19:00～20:00

会場 ZOOMによるWebセミナーです

登録用URL https://kyocera.zoom.us/webinar/register/WN_QRkG_dRiQsuzK-nrFkVFbg

参加費 無　料

座長① 横浜市立脳卒中・神経脊椎センター 整形外科 部長
山田 勝崇 先生



テーマ

胸腰椎化膿性脊椎炎に対する手術加療



演者 関東労災病院 整形外科・脊椎外科
小林 洋介 先生

座長② 北里大学医学部 整形外科学 講師
宮城 正行 先生



テーマ

脆弱性骨盤骨折に対する診断治療の取り組み



演者 聖隷横浜病院 整形外科 主任医長
大田 光俊 先生

京セラ株式会社 メディカル事業部
〒612-8501 京都市伏見区竹田鳥羽殿町6番地
https://www.kyocera.co.jp/prdct/medical/

©2024 KYOCERA Corporation

胸腰椎化膿性脊椎炎に対する手術加療

関東労災病院
整形外科
小林 洋介

近年の社会の高齢化や透析患者などcompromised hostの増加により化膿性脊椎炎の患者は年々増加しており川崎市中部も例外ではありません。化膿性脊椎炎の治療は保存加療が原則ですが難渋することも多く手術加療を選択せざるを得ない症例も増加しております。手術は当科でのフローチャートに準じ、内視鏡下洗浄デブリドマンやPPSを使用した後方固定術を行っており、症例の中には強直性脊椎炎に合併した化膿性脊椎炎や後方固定術後隣接部の脊椎炎などの特殊な症例もあり当科での手術の工夫や術後成績についてご紹介いたします。

脆弱性骨盤骨折に対する診断治療の取り組み

聖隷横浜病院
整形外科 主任医長
大田 光俊

脆弱性骨盤骨折(Fragility Fracture of the Pelvis、FFP)は高齢化とともに世界的に増加し、我が国においても同様の傾向です。一方でこのFFPは充分に認知されているとは言えず、適切な診断や治療が受けられていない患者さんも散見されます。骨粗鬆症の診断治療や骨盤アンカーを用いた手術に慣れている脊椎外科医が治療の一翼を担うべき骨折と考えます。FFPの診断から手術適応の判断、手術方法についての当院独自の取り組みや工夫をご紹介いたします。

視聴方法

❶下記URLまたはQRコードから事前登録を
完了いただくと視聴用URLが届きます。

❷当日は視聴用URLよりアクセスをお願いいたします。

登録用URL https://kyocera.zoom.us/webinar/register/WN_QRkG_dRiQsuzK-nrFkVFbg